

月刊



平成26年10月1日発行 通巻225号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

- ・くらしとすまいをみつめる 無垢材を使ったマンションリフォームの設計手法 2
- ・青年委員会
40周年記念事業 開催のお知らせ
- ・女性委員会
2014びわこパーロン大会参加報告... 3
- ・女性委員会
Doシリーズ No.66
現代建築を巡る ~びわこ湖北寮~
- ・青年委員会
家族親睦事業 in 郡上八幡 4
- ・青年委員会
あーき塾2014『住む人を考える』
インテリアデザイン塾 事業報告
- ・地区だより..... 5
湖北地区委員会
高島地区委員会
- ・ヘリテージマネージャー実行委員会
滋賀県ヘリテージマネージャー
育成講座始まる 6
- ・総務企画委員会
名簿回収のお願い
- ・10月の暦
- ・残しておきたい滋賀の建築 第6回
丸八百貨店



「残しておきたい滋賀の建築」

丸八百貨店

高島市朽木市場は鯖街道の中間点に位置する。この朽木市場の中心部角地に、木造3階建ての「丸八百貨店」が建っている。昭和8年に、百貨店として建築された時は陸屋根の2階建てであった。戦時中は森林組合の事務所として、屋上は防空監視哨として使用された。昭和18年ごろ、物見櫓として3階が増築され、1階張り出し部分にあったベランダは姿を消した。終戦後は、“村のよろずやさん”として地元の人々に親しまれた。

当時としてはモダンで人々の目を引いた建築物のディテールや変遷が随所に伺える。道路側から見ると、壁面には当初の陸屋根の名残のノコギリ歯形の蛇腹文様が残る。1階張り出し部分のベランダ跡は勾配屋根がかかっている。外部はモルタル洗い出で、内部は中央に角柱が立つ吹き抜けとなっている。

平成9年、滋賀県では3番目の国の登録有形文化財に指定された。現在は、まちづくりの拠点、地域住民の憩いの場、情報発信の拠点となるコミュニティーカフェとして、活用されている。
 (参考文献 滋賀県の近代和風建築)

くらしとすまいをみつめる 無垢材を使ったマンションリフォームの設計手法



主催・企画／近畿建築士会協議会女性部会

建築分野もフロー時代からストックの時代といわれています。建築ストックを量から質へ転換し、活用していくことが求められる今、私たちは何をしなければならないのでしょうか？

最近、住まいの選択肢として中古マンションのリノベーションを選択する住まい手が増えています。それに伴い、騒音その他の苦情や問題が増えてきています。特に、無垢材を使ったマンション改修での遮音性能の確保や断熱性能の確保、マンション特有の問題点や注意点を中心に事例を交えてお話していただきます。



講師：小谷和也氏

◆小谷氏 講演会

日 時：11月1日(土) 10:00~12:00

会 場：TOTOテクニカルセンター大阪 大阪市中央区久太郎町3-6-8 御堂筋ダイワビル2F

講 師：小谷（こたに） 和也（かずや）氏

株式会社 マスタープラン 一級建築士事務所 代表取締役

1975年生まれ。国産材の注文住宅を手掛ける地場工務店の設計部出身。木の家に取り組む中で、自身は戸建てに住んだことのない団地世代であり、土地価格に予算のほとんどを取られる都市部での注文住宅の理想と現実にジレンマを感じる。2006年に独立後、中古マンションを国産材を使った木の空間に変える『木のマンションリノベーション』を提唱。無垢材を床に使う際の遮音性能確保やマンション特有の結露、カビ対策、断熱改修にも取り組み、関西、関東で幅広く設計活動を行っている。

募 集：50名（申し込み先着順）

◆TOTOテクニカルセンター見学 12:10~12:40

募 集：30名（申し込み先着順） ※参加費：いずれも無料 ※申し込み締切日：10月20日

※当日はCPDカードを必ずご持参ください。

無垢材を使ったマンションリフォームの設計手法 参加申込用紙

※講習会・見学会参加希望、参加証送付先に✓をつけてください。 2014年11月1日(土)

講演会参加 TOTOテクニカルセンター見学会参加

氏 名		・会 員 ・会員外	
<input type="checkbox"/> 勤務先名	_____	<input type="checkbox"/> 自宅	〒 _____
TEL :	FAX :	TEL :	FAX :

※ご記入戴いた情報は、厳重に管理し上記以外の目的に用いません

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

青年委員会

40周年記念事業 開催のお知らせ

1974年（昭和49年）に青年部会として発足し、諸先輩方の汗と涙と努力の甲斐もあり、今年度、青年委員会は40周年を迎えることが出来ました。

それを記念して、11月22日(土)に40周年記念事業として、あーき塾「建築家 伊礼 智による講演会『小さな心地よい居場所に惹かれて』」と、対外交流事業「県内の大学生・短大生・専門学生等を対象とした『設計コンペの公開審査・表彰式』」を開催いたします。現在企画中の事業もあり、詳細は次号の月刊「家」にてご案内となりますが、今から予定だけは空けておいて頂きますようお願いいたします。

今の青年委員会メンバーの元気な活動を感じて頂ける様、準備を進めておりますので、青年委員会（青年部会）のOBの方だけでなく、沢山の会員の方にご参加頂けると幸いです。

◎開催日：平成26年11月22日(土)

◎時 間：12:00 受付開始予定 13:00 あーき塾開始 15:00 設計コンペ 公開審査等開始

◎場 所：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス ローム記念館5階大会議室

※詳細は、月刊「家」11月号に掲載します。

8月30日、夏の行事に相応しい青空のもと、第24回びわこペーロン大会に参戦しました。10人漕ぎ女子の部、チーム名は、ゴー! ゴー! 女性建築士☆です。台風のため、練習は出来なかったのですが、持てる力を出し切り、昨年よりタイムを30秒近く縮められました。入賞は果たせませんでした。敗者復活戦レースでは、決勝進出を決めたチームとゴール間近まで善戦し、大会を盛り上げました。参加することに意義がある、から、更に上位を目指そう、へと気持ちが変わり、その向上心が団結力を強くしたようです。

今年度は、チーム:近畿女性建築士、も参戦し、総勢30名の女性建築士が琵琶湖に集いました。舵取りには清水さん、片淵さんにご協力頂き、各地域会や会員の方々には応援や差し入れを頂戴して感謝しております。

個々の持つ経験や知識をもって一つの成果をあげるということは、今後の女性委員会活動にも大いに通ずるところがあります。有意義な夏の日となりました。



レース前の集合写真



声を合わせて練習中



いざ、出陣!



四季折々の美しい情景と共に私たちの心を豊かにしてくれる母なる湖、“琵琶湖”。中でも、桜の名所として知られる海津大崎、大浦の自然美は格別です。そんな湖畔の丘上に溶け込むように現存するのが、戦後建築界の代表的存在であり、哲学的建築家として評された白井晟一氏が手掛けた「びわこ湖北寮」です。所有者である‘ヒノキ新薬 株式会社’さまのご厚意により、見学の機会を得ることが出来ました。

見学研修を通して、設計理念、建築物としての魅力に迫るとともに、湖国滋賀における景観と建築物について考察する学びの場にしたいと思います。多数のご参加をお待ちしております。

開催日時: 平成26年11月8日(土) 13時~受付、見学時間13:30~15:00

見学場所: 長浜市西浅井町大浦2192-4

募集人数: 30名 (先着順)

参加費: 無料

CPD単位: 2単位

※見学地に駐車場はございません。参加者には後日集合場所をご案内致します。

申込締切日: 平成26年10月15日(水)まで



女性委員会 DoシリーズNo.66 現代建築を巡る ~びわこ湖北寮~ 参加申込用紙

CPD番号	会員/会員外	お名前	当日連絡先(携帯TEL)	FAX又はメールアドレス

※取得した個人情報、DoシリーズNo.66の事業以外には使用しません。

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

平成26年8月2日(土)、毎年恒例の青年委員会主催家族親睦旅行を開催致しました。今回もたくさんの子供達の参加でにぎやかなバス旅行となりました。

岐阜県郡上八幡市の大滝鍾乳洞では、白川郷より移築された合掌造りの建物内で皆さん汗をかきながら、名物の古代焼を頂きました。その後、大滝鍾乳洞に入ると先程までの暑さとは反対に、心地よい清風と共に大自然が造り上げた石灰石のモニュメントに圧倒されながら、約700mを見学してきました。

更に移動し郡上八幡城下町に行き、食品さんぷる工房で親子一緒にスイーツサンプル作り体験をしました。みなさん好きな果物を選んで飾りつけ世界に1つだけのおいしそうなおスイーツサンプルが出来ました。小さな子供から大人まで楽しい体験となりました。その後郡上八幡城下町を散策しました。

帰りの車中ではビンゴゲームを行い、わくわくドキドキ楽しむ事が出来、旅は終始盛り上がりを見せ、会員・会員家族の親睦を深める事ができました。



8月20日(水)長浜ドーム宿泊研修館にて、あーき塾2014 『住む人を考える』インテリアデザイン塾を湖北地域会と協力して開催いたしました。

講師に(株)サンゲツ・笹島麻子氏をお招きしクロスについて、整理収納コンサルタントの香田雅子氏をお招きし収納について、それぞれ講習を行っていただきました。

前半のクロスについては最新の内装についてショールームの実例とその実物サンプルを見ながらの講習でより具体的に学ぶことができました。

後半の整理収納講習については、整理、整頓、収納の考え方やグループワークにより整理、収納の有効性について考えることができ、大変有意義なセミナーとなりました。

水曜日の平日にも関わらず、会場には会員をはじめ会員外の方にも多数ご参加頂きましたことをここにお礼申し上げます。今後とも青年らしい視点でセミナーを開催していきたいと思っております。



湖北地区委員会

ぎふメディアコスモス(複合施設) 現場見学会

平成26年7月31日、設計監理：(株)伊藤豊雄建築設計事務所 庵原(イハラ)様、施工：戸田建設 杉野所長様にご協力いただき、ぎふメディアコスモスの現場見学会を開催させていただきました。現場見学会に先立って、庵原先生より設計コンセプト、今回世界で初めて導入された「グローブ」と称された、環境に配慮したシステム、木造の屋根でありながら耐火建築物としての認定手法及び防火区画材としてのシステム等について詳しく説明いただきました。また、杉野様からは今回工事の概要や御苦労なされた、また現在

進行中の試行錯誤についてお話いただきました。先に述べましたが、世界で初めての試みであるため、設計においてまた施工サイドについても、実物を作成し実験を行い現実にするという、正に最先端の技術力が結集した現場であると感じました。特に屋根については、面で荷重に耐えうるよう設計されており、そのスケールの大きさは目に焼き付けられるものがありました。予定していた研修時間が超過するほど見聞きすることも多く非常に有意義な見学会で、当日参加17名の方の多くの方が興味深々のように見受けられました。炎天下の元、事故もなく盛況にて閉会させていただくことができ、ご協力いただきました関係者様各位に感謝申し上げます。ありがとうございました。



高島地区委員会

高島市総合防災訓練と木造住宅耐震改修啓発セミナーに参加

さる8月31日に高島市より、午前高島市総合防災訓練に、午後からは木造住宅耐震改修セミナーの参加要請があり、(公社)滋賀県建築士会高島地区委員会として、それぞれ分担して参加しました。

まず、高島市総合防災訓練は9月1日の防災の日の訓練として、前日に午前8時に高島市を震源とする震度6強の地震が発生。市内の建物倒壊など大規模な災害が発生したと想定して行われました。高島地区委員会は市の要請により、広域避難所である朽木体育館に4名が実際に行き、公共建築物避難所安全確認点検調査表に基づき、セーフティチェックを実施しました。その後現地本部へ安全の判定を報

告し、地区住民が約1.8kmを徒歩で移動されました。訓練は滋賀県防災航空隊のヘリコプターによる空中消火や、航空自衛隊のヘリコプターによる救援物資の搬送、地区住民の消火活動、炊き出し訓練、また各種団体が多数参加する大規模な訓練でした。

尚、災害時における避難施設等のセーフティチェックに関する協定書は9月22日に締結いたします。

そして午後からの木造住宅耐震改修啓発セミナーは主催高島市、共催 滋賀県、そして後援として高島地区委員会が参加をし、(木造住宅の耐震改修について ~具体的な改修方法の紹介~)と題して講演をしました。また無料の個別相談会を行い5組もの相談者がありました。

午前、午後と長い1日でしたが、公益社団法人滋賀県建築士会として、最高のPR活動ができたこと、無事終了したことで心地よい疲れを感じた1日となりました。



滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座始まる

滋賀県ヘリテージマネージャー実行委員会

(公社) 滋賀県建築士会が本年度新しい事業として取り組みを始めた「滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座」は、文化庁の補助と滋賀県教育委員会の後援を受け、県内に残る多くの重要な歴史的建造物や地域に眠る歴史的建造物を保存・活用するとともに、災害被災時対策等を通じ地域の町づくりに貢献することのできる建築専門家の育成を目的に始まりました。

初日の9月6日は、第1回の講座に先立ち開講式が行われ、本会山本会長挨拶に引き続き、日向進実行委員長（京都工芸繊維大学名誉教授）、来賓の文化庁・武内正和氏からの挨拶のあと10回の全講座についてのオリエンテーションが行われた後、初日の講座が行われました。

また当日の最後には第1回講演として、全国に先駆けて活動を始められ、先の東日本大震災時にも活躍された「ひょうごヘリテージ機構H2O」代表世話人の沢田伸氏による兵庫県内で実施されている文化財の調査状況と町づくりの視点での文化財活用の事例などについてご講演をいただきました。

滋賀県ヘリテージマネージャー実行委員会（以降HM実行委員会）では講座や活動の状況につきまして今後本誌を通じご報告させていただきます。



講座の様子

総務企画委員会

名簿回収のお願い

総務企画委員長 矢場 義章

会員の皆様には、会員名簿2013の回収にご協力いただきまして、ありがとうございます。返送の期限は過ぎましたが、まだ手元にお持ちの方がおられましたら、再度ご確認の上、至急事務局まで返送をお願いします。

10月の暦

1	水	仏滅		12	日	先負	一級・木造建築士製図試験 木造住宅耐震化啓発セミナー(米原市)	22	水	先勝	第3回定期講習
2	木	大安	青年委員会					23	木	友引	
3	金	赤口		13	月	仏滅	体育の日	24	金	先負	第57回全国大会ふくしま大会
4	土	先勝		14	火	大安		25	土	仏滅	第57回全国大会ふくしま大会 第4回滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座
5	日	友引		15	水	赤口		26	日	大安	
6	月	先負		16	木	先勝	女性委員会	27	月	赤口	
7	火	仏滅		17	金	友引	木造住宅耐震化啓発セミナー(彦根市)	28	火	先勝	
8	水	大安	まちづくり委員会	18	土	先負	木造住宅耐震化啓発セミナー(草津市)	29	水	友引	
9	木	赤口	継続能力開発委員会・四役会・理事会	19	日	仏滅		30	木	先負	
10	金	先勝		20	月	大安		31	金	仏滅	
11	土	友引	第3回滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座	21	火	赤口					

残しておきたい滋賀の建築 第6回

丸八百貨店（鯖街道）

丸八百貨店が面する街道沿いでは、豊かに流れる水の音を耳にする。丸八百貨店から石畳を山間へ向かうと、明護の水車小屋がある。山服の湧水を樋で誘導して動かしていたという水車。今は水車は回っていないが、山間からさらさらと豊潤に湧水が流れて用水路へと導かれていく。その用水路を辿っていくと、'川戸'がある。日常は種々の洗い物に、夏場は道路に打ち水を、冬には除雪を溶かすために、火災時の消火用水としても機能するものである。そして、更に歩を進めると眼前に広がるのは鯖街道沿いに流れる安曇川である。北へ向いて若狭へ、南へ向いて大津、京都へ、水の流れと共にぶらり旅もよろしいのでは。

